

補助金を利用して環境にやさしい生活を！

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838

合併浄化槽が設置されていない家庭は九重町内で約4割あり、それらの家庭からトイレ以外の生活排水がいわゆる垂れ流し状態になっています。水質汚濁の原因第1位は、この垂れ流しの生活排水なのです。生活排水を適切に処理するには合併浄化槽の設置が不可欠です。

家庭から出る生活排水がどのように処理されているか意識したことはありますか？
みなさんの家では、どうでしょう？

- ①合併浄化槽に流れ込み、処理されてから排出されている
- ②汚れたまま水路や川へ排出されている



九重町では新たな合併浄化槽の設置に対しての補助や、単独浄化槽からの転換の際に単独浄化槽撤去費の補助を行っていますので、ぜひご検討ください。

人槽	補助金額（上限額）	
	新築	既存住宅での設置
5人槽	332,000円	532,000円
7人槽	414,000円	614,000円
10人槽	548,000円	748,000円
単独浄化槽撤去費補助金	—	120,000円
単独浄化槽から合併浄化槽への転換による宅内配管費	—	300,000円

※補助金の対象とならない場合があります。事前にご相談ください。

※予算の定める範囲内になりますので申請を受け付けられないこともあります。ご検討されている方は、早めにご相談ください。



◀ まちの事業紹介（12ページに掲載）
【住まい・生活の項目】

分別へのご協力ありがとうございます！ —ペットボトルの分別—

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838

使用済のペットボトルは次の再生資源として利用するため、ペットボトルはキャップとラベルを必ずはずして収集日に出していただくことになっています。ここ数年は、分別状況も良くなり、町民の皆様のご協力に感謝しております。今後も引き続きご協力をお願いします。

※今年度より、なるべくペットボトルは缶とビンとは分けて指定袋に入れていただきますようご協力をお願いします

Before（1年前）



1年前と比較するとラベル等が剥がされており、ブロックが白色のきれいなものになりました

After（現在）



4Rについて

4Rとは、Refuse（リフューズ）、Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の4つの英語の頭文字のことです。

- Refuseはごみの発生源になるものを断つこと。（レジ袋→エコバック）
- Reduceは使用済みになったものなるべくごみとして廃棄されることが少なくなるように、ものを製造・加工・販売すること。
- Reuseは使用済みになっても、その中でもう一度使えるものはごみとして廃棄しないで再使用すること。
- Recycleは再使用ができずに、または再使用された後に廃棄されたものでも、再生資源として再生利用すること。



4R活動とはこの4つのRを取り組むことでごみを限りなく少なくし、そのことでごみの焼却や埋め立て処分による環境の悪い影響を極力減らすこと、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う会社（＝循環型社会）をつくらうとするものです。